

小海高校の雰囲気を作るのは君達だ

小学校や中学校でも、学校のある場所、生徒数など、条件の違いや伝統などによって雰囲気が違ったはずです。

高校では、義務教育以上に各校の目標が異なり、学校の雰囲気もまったく異なっています。普通科と職業科が大きく異なるのは言うまでもありませんが、普通科の中でも学校によって雰囲気はまったく違うものです。

学習・クラブ活動・基本的な生活習慣が3大要素

先週、本校の学習実態調査が実施されました。その結果はどのようなものだったのでしょうか。他校のケースも考えてみると。



制服派？



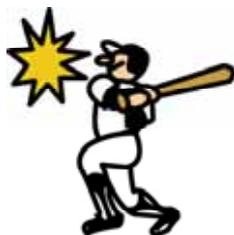
私服派？

毎日こなしきれないほど宿題（予習含む）がある場合

数学の演習問題、英語の暗唱・本文訳が毎日の宿題となるだけでも数時間を要することが予想されます。クラブに入っている人はこれをどのようにこなしているのでしょうか？ほとんどの人がやってくるので、やらずに授業へ行ったら、大変恥ずかしい思いをすることに……。勉強する雰囲気の学校ができてきます。もちろん生活習慣も安定します。

アルバイトをしている生徒が多くて、クラブ活動が活発ではない場合

この場合、出される宿題は少ないものと思われれます。平日・休日にアルバイトをする生徒が多いと、クラブ活動は活発にはならないでしょう。さらに、学校以外に目が向いてしまい、さまざまな問題が発生しやすくなります。結果的に、落ち着きのない雰囲気ができてきます。



小海高校はどうでしょうか？

国・社・数・理・英を中心に宿題が出されていますが、家庭学習を数時間行う状況ではないようです。一方、クラブ加入率は比較的高く、各クラブが活発に活動しています。基本的な生活習慣は、安定している方ではないでしょうか。その結果、授業が落ち着いた雰囲気で展開され、学校生活全般において、『小海高校は落ち着いている』と評価されています。

主体的な学習への取り組みが課題と言えます。